

様式 1 - 2 構造改革特区構想提案書

	特区計画管理番号	
1	都道府県名	愛知県
2	都道府県コード	23
3	提案主体名	津島市(23208)
4	提案主体分類コード	12
5	特区構想の名称	子育て支援特区
6	特区構想の範囲	市町村の全部
7-1	特区構想の内容(地域特性、意義、目標)	<p>(地域特性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年3月策定の「子育て支援プラン」における「安心して子どもを産むことができ、社会全体で子育てを支援し、子どもが健やかに育つまち 津島」の基本理念を打ち出している。 ・学校給食調理場及び保育園が老朽化し、調理員が不足かつ高年齢化している。 ・アレルギー体質等の児童が増加傾向にあり、給食の「多品種少量生産」は必須である。 ・近年の経済環境の悪化に伴い市の財政も硬直化している。 ・名古屋圏におけるベッドタウン化が進展しつつある。 <p>(意義・目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PFIによる建替・民営化が予定されている学校給食調理場で幼保小中の給食を一括調理することにより、給食調理を効率的に実施するとともに、保育行政に対する重点投資を進める。
7-2	特区構想の内容(計画の具体性、特例事業との必要性)	<p>目下、学校給食調理場の老朽化による建替計画を策定中であるが、同じく老朽化している保育園の調理室、高齢化が進む調理員というストックの構造的課題、また、経済事情の悪化による財政基盤の弱体化や住民ニーズの複雑化・多様化といった社会経済環境の変化など様々な現状の要因を併せ、中長期的な戦略計画の下に当該計画を位置づける必要がある。</p> <p>さて、こうした環境要因を克服し得るのは、言うまでもなく「選択」による予算の重点的配分である。</p> <p>このことを踏まえ、本市では保育園給食と学校給食は類似性が高いことから、一括調理方式を採用することにより多くの経費の削減を見込むものであり、また、多品種少量生産を得意とする民間事業者にそれを任せることで、より効率的に給食調理を進めるとともに、併せて民活も図ろうとするものであるが、その戦略計画においては、当該規制(調理室・員の必置規制)の特例措置は不可欠な要素である。よって、本規制の特例を求めるものである。</p> <p>なお、厚生労働省のいう「きめ細やかな対応」は、先に掲げた民間事業者が有する多品種少量生産のノウハウや施設間ネットワーク整備による連絡機能の強化による十分担保できるものであると考えている。</p>
8	提案概要	<p>財政基盤の弱体化、住民ニーズの複雑化・多様化の中であって、行政は中長期的な戦略計画策定し、「選択」による予算の重点的配分により、効率的な行政運営を進める必要があるが、目下の課題として、老朽化した学校給食調理場及び保育園の調理室、高齢化が進む調理員という構造的課題への対応が迫られている。そうした中、本市では保育園給食と学校給食は類似性が高いことから、民間事業者のノウハウの下、一括調理方式を採用し効率化を図り、子育て環境の整備に重点投資をすることを目的としている。</p>

様式 1 - 2 構造改革特区構想提案書

9	連絡先(郵便番号)	496-8686
10	(住所)	愛知県津島市立込町2-21
11	(部署)	市長公室まちづくり振興課
12	(役職)	主事
13	(氏名)	下里興史
14	(フリガナ)	シモサトオキフミ
15	(電話番号)	0567-24-1111(内線2332)
16	(FAX番号)	0567-24-1791
17	(e-mailアドレス)	machi@ci ty. tsushi ma. ai chi . j p
18	提案書の公開	可
19	非公開該当個所及び非公開理由	なし
20	添付資料	
21	その他(特記事項)	